

エンドから診た “ 歯内-歯周疾患の精密歯科治療を極める ”

牛窪 敏博

U² デンタルクリニック

歯内-歯周疾患は歯髄と歯周組織の様々な形態学的・解剖学的交通路を通じて起こる混合疾患であり、その治療手順は概ね確立されています。

最も重要なポイントは、再生が可能な歯根膜を傷つけることなく非外科的又は外科的アプローチを行いその後に歯周治療に移行する事です。

しかし、臨床の現場では診断や鑑別まで明確ではなく不安定な知識で対応したと見られる臨床例も少なくはありません。

また複雑な要因で複合疾患になっている場合も考えられます。

今回の講演では、このような点を整理し臨床症例を提示しながら解説させて頂きます。

【略歴】

1988年 朝日大学歯学部卒業

1992年 うしくぼ歯科開業

2001年 東京医科歯科大学大学院歯学部総合研究科
歯髄生物学教室専攻生修了

2008年 ペンシルバニア大学歯内療法学教室
インターナショナルプログラムエンドドンティックレジデント 卒業

2011年 東京歯科大学歯科保存学講座専攻生修了

大阪市浪速区にて歯内療法専門医院開院 (U² デンタルクリニック)

日本歯内療学会指導医、AAE 会員

東京歯科大学保存学講座非常勤講師

Penn Endo Study Club In Japan 講師